

みなとみらい2 1 Information





Information 2022 Vol.93 –

企画・発行 横浜市都市整備局横浜駅・みなとみらい推進課

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10 TEL(045)671-2038 FAX(045)651-3164

横浜市港湾局港湾管財課

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10 TEL(045)671-7347 FAX(045)662-6466

一般社団法人横浜みなとみらい21

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2丁目3番5号 クイーンズスクエア横浜 クイーンモール3階 TEL (045) 682-0021 FAX (045) 682-4400 横浜みなとみらい 21 エリアマネジメント公式サイト www.ymm21.jp 横浜みなとみらい 21 公式ウェブサイト minatomirai 21.com





CONTENTS

事業の目的と目指す都市像 ――――――	P2
高いアクセス性と多様な交通ネットワーク ――――	Р3
潤いと安らぎのある都市環境の整備 ―――――	P4
災害に強い都市基盤	Р5
にぎわいと活力ある都市空間の創造<中央地区> ――	Р7

	にぎわいと活力ある都市空間の創造<新港地区> ――	Р9
	基盤整備と都市計画	P10
	街区開発による多彩な機能の集積 ―――――	P11
	新たなエリアマネジメントの推進 ――――	P15
	みなとみらい21の歩み	P18
Ī	開発状況図 ————————————————————————————————————	P21

|創|造|都|市|横|浜|

横浜は、1859年の開港以来、世界各国との人・文化・ものの交流の場 として栄え、開放的な進取の気風を培ってきました。また、日本近代化 の原点の地であり、世界に開かれた都市として発展してきました。 現在も、人口377万人を有する国際都市として成長を続けています。 横浜は日本有数の国際貿易港があるだけでなく、再拡張・国際化され た羽田空港をはじめ首都圏各地からの良好なアクセス、緑豊かな住 環境や優秀な人材、首都圏という広大なマーケットなど、ビジネスに 必要な都市環境が整っています。そして、コンベンション開催の地と して、また観光地として国内外から多くの方々が訪れ交流する、活気 にあふれる街でもあります。

特に、みなとみらい21地区は、高水準のインフラが整備され、歴史や ウォーターフロントの景観を活かした街並みの形成など、快適なビジ ネス環境を備えた首都圏を代表する街として成長を続けています。 これからも、業務、商業の集積を図るとともに、開港都市としての歴史 や文化の資産を活かしながら、感動と新たな価値を生み出す、文化 芸術活動による都市の活性化を目指し、創造的産業や人材の集積を 図るための都市環境を形成していきます。

横浜の現状

面積 人口 世帯数 市内総生産 1人あたり市民所得 横浜港の貿易額 民営事業所数 民営事業所従業員数 大学数

短期大学数

437.78km² [2022(令和4)年.1.1] 3,772,029人 [2022(令和4)年.1.1] 1,766,617世帯 [2022(令和4)年.1.1] 13兆8,774億円 [2018(平成30)年度] 340万3千円 [2018(平成30)年度] 9兆8,744億円 [2020(令和2)年] 124,866事業所 [2016(平成28)年] 1,475,974人 [2016(平成28)年] 15校 [2021(令和3)年.12.22] 2校 [2021(令和3)年.12.22]



事業構想

「みなとみらい21事業」は、横浜のウォーターフロントにおける 新しい都心づくりです。

1965年に構想が発表された頃、横浜は高度経済成長に伴う 首都東京の巨大化による急激な郊外部の住宅開発と人口増加 に苦しんでいました。戦災で大半が焼失した横浜の都心は、戦 後も米軍に接収されたため計画的に復興・再整備する機会を持 てず、逆に商社などの業務機能が東京に流出してしまいました。 また、横浜駅周辺が郊外部と結ぶ鉄道の結節点として急速に 繁華街化し、都心が開港以来の関内・伊勢佐木町地区と二分 された状態となっていました。

このように戦後の復興が遅れ、東京のベッドタウン化を余儀 なくされた横浜は1965年、こうした状況を打開し、個性ある 自立都市を目指すため、相互関連性を持たせた六つの戦略的 プロジェクト「六大事業」を打ち出しました。

- ① 都心部強化事業
- ② 港北ニュータウン建設事業
- ③ 金沢地先埋立事業
- ④ 高速鉄道 (地下鉄) 建設事業
- ⑤ 高速道路網建設事業 ⑥ ベイブリッジ建設事業

「みなとみらい21事業」は、①都心部強化事業の中核的プロ ジェクトとして提案されたものです。

みなとみらい21事業の目的

1. 横浜の自立性の強化

横浜の都心部は、関内・伊勢佐木町地区と横浜駅周辺地区に 二分されていました。みなとみらい21地区は、この二つの 都心を一体化し、ここにオフィス、文化施設、商業施設など多 彩な機能を集積します。これにより、市民の就業の場やにぎわ いの場を創出し、経済の活性化と経済基盤を確立することで、 横浜の自立性を強化します。

2. 港湾機能の質的転換

海辺に臨港パークや日本丸メモリアルパークなどの公園や 緑地を整備し、市民が憩い、親しめるウォーターフロント空間 をつくります。そのほか、国際交流機能や港湾管理機能を 集積します。

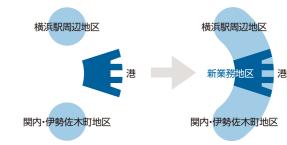
3. 首都圏の業務機能の分担

首都圏の均衡ある発展を目指し、東京に集中した首都機能を 分担する最大の受け皿として、業務・商業・国際交流などの 機能の集積・拡大を図ります。

都心部強化事業

都心部強化事業のねらいは、開港以来の都心である関内・伊 勢佐木町地区と高度経済成長期から急速に都市化した横浜駅 周辺地区の一体化と再整備にあります。二つの都心にはさま れた臨海部には、高度経済成長期に活躍した埠頭や造船所が ありましたが、それぞれの機能を廃止又は移設し、跡地に業務 をはじめとした都市機能を集積させて、二つの都心を一体化・ 強化しようとしたものです。

都心部強化事業の基本概念



1965年の中心地区の形態

統合一体化された中心地区

みなとみらい21の都市像

1. 24時間活動する国際文化都市

コンベンション機能を備えた国際交流拠点として、パシフィコ 横浜(横浜国際平和会議場)を中心に、オフィス、文化施設、 商業施設、都市型住宅など、様々な機能を有機的に結合。世界 各地の動きに常時対応する、活気に満ちた国際色あふれる 魅力的な街をつくります。

2.21世紀の情報都市

先端技術・知識集約・国際業務などの分野で活動する企業の 中枢管理部門や研究開発部門をはじめ、国の行政機関などの 業務機能を集積し、経済・文化など、様々な情報を創造・発信す る情報都市として機能していきます。

3. 水と緑と歴史に囲まれた人間環境都市

ウォーターフロントの貴重な特性を活かし、人間と自然とが溶け 合う潤いのある街づくりを進め、水際に広がる大規模な緑地な どを整備し、緑のネットワークを形成します。また、横浜の歴史を 象徴する赤レンガ倉庫や石造りドックなどを保存・活用し、水と 緑の中で歴史の香りが漂う、開放的な都市環境を実現します。

みなとみらい21事業の現状

みなとみらい 21 重業の効里

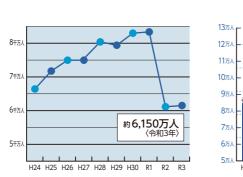
■ のんこのりい 21 争未の刈未		
進出企業(事業所数)	約 1,850社	
	〈2021(令和3)年〉	
国際会議開催件数	8件	
(日本政府観光局統計)	〈2020(令和2)年〉	
市税収入	約180億円	
	〈2020(令和2)年度〉	

■ 横浜市内への経済波及効果

建設投資による効果	約3兆4,968億円(累計)
⟨1983(⊞	昭和58)年度から2020(令和2)年度〉

都市稼動による効果

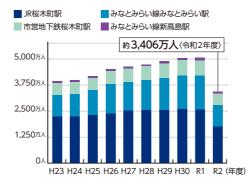
■ 来街者数



■ 就業者数及び事業所数



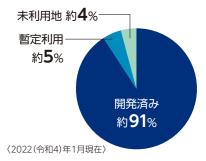
■ 地区内鉄道駅乗車人員数



■十地利用計画

宅地(業務・商業・住宅など)	87ha
道路•鉄道用地	42ha
公園・緑地など	46ha
ふ頭用地	11ha
計	186ha

■ 街区開発の進捗状況



回遊性を高める多様な交通

海上交通

当地区では、ウォーターフロントの立地 特性を活かして、陸上交通だけでなく、 海からのアクセスも確保されています。 [みなとみらいぷかりさん橋]などを 乗降場所として、水上バスなどが運航 されています。



みなとみらいぷかりさん橋

◆みなとみらい 竣工 1991(平成3)年11月

ぷかりさん橋 規模 さん橋:長さ70mと50mの2基(4バース)の浮きさん橋 ターミナル部分: 鉄骨2階建て 延床面積: 約500㎡ 潮の干満により、高さが2m程度上下する浮体構造

◆ピア赤レンガ 竣工 2004(平成16)年3月

規模 さん橋:長さ50m×幅8mの浮きさん橋 ターミナル部分:約13m×4m

◆ピア象の鼻

竣工 2009(平成21)年6月

規模 さん橋:長さ25m×幅4.5mの浮きさん橋

baybike(ベイバイク)

都心部の回遊性向上を目的としたシェア サイクルです。街中に複数設置された、 どこのサイクルポートでも自転 車の貸出・返却が可能です。



bavbike(ベイバイク)

YOKOHAMA AIR CABIN

桜木町駅前と新港ふ頭とを結ぶ ロープウェイです。

上空約40mからのみなとみらい の眺望を楽しみながら移動できる 交通手段です。



YOKOHAMA AIR CABIN

[施設概要:全長約630m、乗車定員8名/台、車いすで利用可能]

バス交通

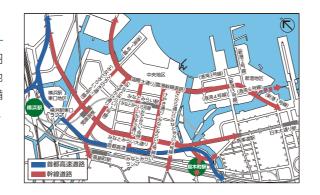
当地区と、羽田空港や成田空港 を直接結ぶリムジンバスが運行 されています。地区内では、複数 の路線バスのほか、市内の観光 スポットを周遊する「あかいくつ」 や横浜駅東□から山下ふ頭まで の水際線沿いの主要な施設を結 ぶ連節バス[BAYSIDE BLUE]が 運行されています。



BAYSIDE BLUE

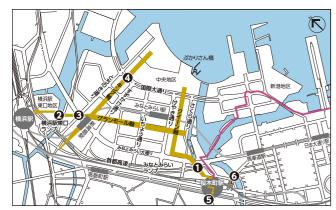
幹線道路 〜地区内外を結ぶ道路網〜

地区内には、みなとみらい21地区の都市機能を支え、首都高速神奈川1号線横羽 線とも接続する「みなとみらい大通り」と、新港地区と山内地区とを結び、地下と地 上の二層構造の臨港幹線道路である「国際大通り」の2本の主要幹線道路が整備 されています。さらにこれら2本の主要幹線道路を結ぶ幹線道路等も整備され、 歩道に植えられた街路樹の名で呼ばれています。



~地区内外を結ぶ歩行者ネットワーク~

地区内には、桜木町駅方面から海に向かう「クイーン軸」、横浜駅 方面から海に向かう「キング軸」、街の中央部でこれらをつなぐ 「グランモール軸」の三つの都市軸を主要な歩行者軸とした多様 な歩行者空間が整備されています。さらに地区内外を結ぶ歩道橋 や「野毛ちかみち」などの地下道が整備され、快適で回遊性の高い 歩行者ネットワークが形成されています。



動く歩道





はまみらいウォーク



さくらみらい橋

みなとみらい歩道橋

供用開始 1989(平成元)年3月

野毛ちかみち



供用開始 1999(平成11)年4月

■ 開港の道(遊歩道)主要歩行者ネットワーク

供用開始 2020(令和2)年4月

供用開始 2020(令和2)年6月

緑のネットワーク

みなとみらい21地区では、ウォーターフロントという恵まれた立地条件を活かす ため、水際線に特色のある緑地を配置し、それぞれの緑地をプロムナードで結んで います。また、中央地区の中心にグランモール公園を整備し、みなとみらい21地区 全体で緑のネットワークを形成しています。更に、道路などの公共空間や各施設で の高水準な緑化によって、地区全体で四季や緑量を感じられる緑の創出にも努め ています。



公園・緑地等 (計画含む)

公園 • 緑地等 〈凡例〉 00 街区番号 1〉着I・事業開始年度 2〉オープン 3〉総面積 4〉主な施設 5〉事業主体

2 赤レンガパーク

1 > 1989 (平成元) 年度 2 > 2002 (平成 14)年4月 3〉約5.7ha 4〉プラット ホーム、旧横浜税関事務所跡、芝生広場、 駐車場等 5〉横浜市



3 象の鼻パーク

1 > 2006 (平成18) 年度 2 > 2009 (平 成21)年6月 3〉約3.3ha 4〉レスト ハウス (象の鼻テラス)、芝生広場、親水 護岸、防波堤等 5〉横浜市



5 ハンマーヘッドパーク

1 > 2018 (平成30) 年度 2 > 2020 (令 和2)年8月 3〉約0.27ha 4〉広場、 デッキ、ハンマーヘッドクレーン等 5〉横浜市



新港中央広場

1〉2001(平成13)年度 2〉2005(平 成17)年6月 3〉約1.1ha 4〉広場、植 栽等 5〉横浜市

environment

urban

relaxing

and

charming

σ

of

Development



カップヌードル ミュージアムパーク

1 > 1998 (平成10) 年度 2 > 2001 (平 成13)年4月 3〉約2.1ha 4〉芝生広 場、親水護岸、グランピング施設、災害用 地下給水タンク等 5〉横浜市



17 汽車道/運河パーク

汽車道 1 > 1995 (平成7) 年度 2〉1997(平成9)年7月 3〉約1ha(延 長約500m) 4〉線路を活用した園路、 トラス橋等 5〉横浜市

運河パーク 1>1998(平成10)年度 2> 1999(平成11)年9月 3〉約1ha 4〉芝生 広場、親水広場、プロムナード等 5〉横浜市



19 臨港パーク

1 > 1988 (昭和63) 年度 2 > 1989 (平 成元) 年3月 一部供用開始 3〉約9.3ha 4〉芝生広場、親水護岸、 潮入りの池、駐車場、売店、災害用地下給 水タンク等 5〉構浜市



23 日本丸メモリアルパーク

1 > 1984 (昭和59)年 2 > 1985 (昭和60) 年4月 —部供用開始 3)約5 5ha 4〉帆船日本丸(全長97m、船幅13m、きっ水 約8m)、旧横浜船渠(株)第一号ドック、横浜み なと博物館、芝生広場、店舗等 5)横浜市



35 グランモール公園

1 > 1987 (昭和62) 年度 2 > 1999 (平成 11) 年11月 3 > 約2.3 ha (延長 約700 m、 幅員 標準部25m、最大部55m) 4〉円形 広場、ヨーヨー広場、美術の広場、クロス・パ ティオ、災害用地下給水タンク等 5〉横浜 市,独立行政法人都市再生機構



51 高島中央公園

1〉2006(平成18)年3月 2〉2007(平 成19)年7月 3〉約1.4ha 4〉芝生広場、イベント広場、遊具、ミスト 噴水、災害用地下給水タンク等 5〉独立行政法人都市再生機構



64 高島水際線公園/水際線プロムナード

高鳥水際線公園

1 > 2010 (平成22) 年10月 2 > 2011 (平成 23)年5月 3〉約1.3ha 4〉芝生広場、親水 護岸、潮入りの池等 5〉独立行政法人都市再





屋上・壁面・公開空地緑化

地区内では、民有地においても、屋上や壁面、公 開空地等への緑化が積極的に進められていま す。これらには、ヒートアイランド緩和や室内の熱 環境の緩和、省エネ、建築・構造物の保護などの 効果が見込まれることに加えて、歩行者に安らぎ を与えてくれる効果も期待されます。



■ 屋上緑化



■ 壁面緑化

■ 公開空地緑化



横浜ワールドポーターズ

みなとみらいセンタービル

地盤改良•液状化防止

都市の基盤となる道路や宅地の造成について、みなとみらい21中央地区の埋立地等には地 震災害や地盤沈下などを考慮し、各種地盤改良を実施しています。また、埋立て用材について は、液状化しにくい(粒径の異なる)土砂を用いるほか、次に示す地盤改良を実施しています。

● 宅地の地盤改良[サンドドレーン工法]

軟弱地盤に一定の間隔で「砂の杭」を地中につくり、地盤沈下の原因となる地中の水を砂杭 を通じて短期間で排除させ、将来の沈下を抑制する工法

● 道路の地盤改良[深層混合処理工法]

軟弱な地盤にセメントなどの改良材を混ぜ合わせることによって、地盤を固める工法



共同溝

地区内の幹線道路の地下には、都市機能を支える供給処理施設を収容する共同溝を設置しています。これにより、道路部分の地下空間を 有効利用し、都市災害の防止及び都市景観の向上を図ります。中央地区では、みなとみらい21地区の街づくりに合わせて、1983(昭和 58)年度から順次整備を進め、2004(平成16)年に完成しました。また、新港地区では電線共同溝の整備を進めています。

況 みなとみらい大通り、国際大通り、いちょう通り、けやき通り、さくら通り、 桜木東戸塚線等の共同溝(延長約7.0km)を供用中。

収容物件 水道管、通信線、電力線、中圧ガス管、地域冷暖房管等

事業主体 横浜市

直埋設·架空線方式



共同溝が整備されると

共同溝方式

共同溝 整備済区間 電線共同溝

供用済区間 整備計画区間

地域冷暖房システム

冷温熱を集中的に製造・供給・管理してエネルギーを効率的に供給する地域冷暖房システムを採用し、公害や都市災害のない安全な都市 生活を実現しています。センタープラントは、低廉な深夜電力を使用するSTL潜熱蓄熱システムを採用、また第2プラントでは、高効率の 大型電動ターボ冷凍機の採用により、CO2排出量の低減と省エネルギーを図っています。今後、供給区域の拡大に合わせて、環境に配慮 した効率の良い熱源機器の増設を進めていきます。

況 センタープラント及び第2プラントが稼働しています。

熱 供 給 開 始 1989(平成元)年4月

供給エリア面積 約105ha※

設 備 能 力 ◆センタープラント(31街区) 冷凍能力:18 628RT※

ボイラー能力:165.5t/h※ 事業主体 みなとみらい二十一熱供給株式会社 ※2022(令和4)年3月現在

◆第2プラント(24街区) 地上6階、地下1階、延床面積約11.000m 地下4·5階、延床面積 約10.000m 冷却能力:43 800RT%

ボイラー能力:148.0 t /h※

事務所ビル エネルギープラント 商業施設 地域導管

高潮対策・津波対策

みなとみらい21地区では、河川や横浜港における高潮・津波対策として、 次のように整備しています。

【中央地区】 ● 護岸高さ:標高2.7m~3.1m

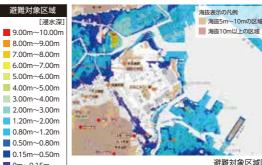
● 宅地高さ:標高3.1m~5.0m

また、想定される最大の津波による浸水予測等を踏まえ、津波から速や かに避難するため、海抜標示を多数設置するとともに、津波避難情報板 及び津波警報伝達システムを整備しています。

※なお、津波による浸水予測区域については横浜市 HP 「津波からの避難に関する ガイドライン」をご覧ください。

▶津波避難対策について **回**にこ





避難対象区域図 「出典:「津波からの避難に関するガイドライン(平成25年3月)」横浜市危機管理室

耐震強化岸壁 ①

耐震強化岸壁は、普段は市民の生活関連物資や旅客船等を受け入れる施設です。 また、地震等の災害時には緊急物資輸送等の役割を担います。

施 設 名 みなとみらい1号耐震岸壁・2号耐震岸壁 況 後背地はヘリポートで

暫定的利用が図られています。 事業開始 1985 (昭和60)年度

崖壁水深 −75m 岸壁延長 260m

事業主体 横浜市、国土交通省

施 設 名 新港ふ頭9号岸壁 現

況 新港ふ頭客船ターミナルが 供用されています。

事業開始 2014(平成26)年度

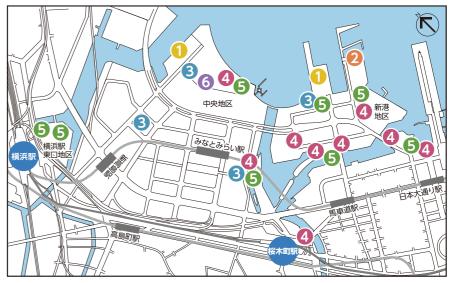
岸壁水深 −95m 岸壁延長 340m 事業主体 横浜市



海上防災基地 🛭

東京湾及び関東一円の海上防災拠点です。 災害の発生時には、被災者の救援活動など の海上災害応急対策拠点として機能します。





災害用地下給水タンク ③

災害用地下給水タンクは、災害などの非常時に必要な飲料水を貯留する施設です。このタンクは、 水道管の途中に接続してあるので、常時水道水がその中を流れる仕組みになっています。 みなとみらい21地区には大型災害用地下給水タンクが4基設置されており、災害時には50万 人分の新鮮な飲料水を三日分確保できます。

:1.000㎡ 1993 (平成5) 年整備

:1.500㎡ 2005 (平成17) 年整備

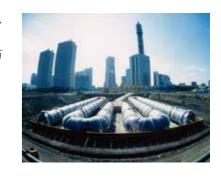
設置場所 ヨーヨー広場地下 臨港パーク地下

:700㎡ 1994 (平成6) 年整備

カップヌードルミュージアムパーク地下:1,300㎡ 2000(平成12)年整備 高島中央公園地下

貯 水 量 地区全体で4.500m

事業主体 横浜市、独立行政法人都市再生機構



海抜標示(地区内随所)

地区内に海抜を標示すること で、海抜を意識してもらい、災 害時の避難と、防災意識の向 上にも役立てます。



津波避難情報板 4

今いる場所からどこへ避難す べきかを認識し、迅速・的確な 避難行動ができるよう、「津波避 難情報板」を設置しています。



|津波警報伝達システム ⑤ ┃ 防災備蓄庫 ⑥

津波発生が予想される場合に、 少しでも早く避難行動がとれる よう、スピーカーを使って避難 を呼びかけるシステムです。

防災備蓄庫には、帰宅困難者 対応として、備蓄品等を整備し ています。







▋ みなとみらい21街づくり基本協定



1988(昭和63)年にみなとみらい21中央地区の地権者等で「みなとみらい21街づくり 基本協定」が締結されました。この協定は、地権者の間で街づくりについてのルールを自 主的に定め、その基本的な考え方を共有し調和のとれた街づくりを進めることを目的と しています。この協定には、街づくりのテーマや土地利用イメージとともに、

- 水と緑
- スカイライン・街並・ビスタ
- コモンスペース (パブリックアートの積極的な設置等)
- アクティビティフロア
- 色調・広告物
- 駐車場・駐輪場

などの街づくりについての基本的な考え方が示されて います。

また、建築物については、敷地規模、高さ、ペデストリア ンネットワーク、外壁後退などの基準が示され、高度情 報化社会への対応、都市防災、環境や周辺市街地への 配慮など、都市管理に関する項目についても規定されて います。



ペデストリアンネットワーク

都心における歩行者空間のネットワークとして、街区を貫く形で、ペデストリアンウェイを 形成しています。

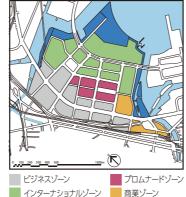
横浜ランドマークタワー側からパシフィコ横浜へインナーモールとして連なる「クイーン 軸」、横浜駅側から臨港パークを結ぶ「キング軸」、二つを結ぶ形で交差する「グランモー ル軸」の三つの軸で、歩行者ネットワークの骨格を形成しています。





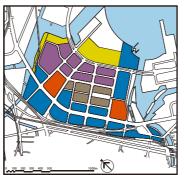
キング軸 グランモール軸

■ 土地利用イメージ



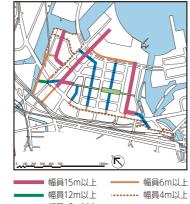
■ 建築物等の高さの最高限度

ウォーターフロントゾーン



- 高さの最高限度 300m 高さの最高限度 100m 高さの最高限度 180m 高さの最高限度 60m 高さの最高限度 120m
- ※ただしグランモール沿いは、奥行き10mの範囲で20m以下とする。

■ ペデストリアンネットワーク



--- 幅員 8m以上 グランモール

スカイライン

みなとみらい21中央地区では、魅力ある街のスカイラインを演出しています。 都市的骨格に沿って、超高層の建物を計画的に配置し街のランドマークを形成す るとともに、全体的な基調として内陸から海へ向かって徐々に街並の高さが低くな るようにしています。また、どこからでも海や港が感じられるように、街の主要など スタポイントから海に向かっての通景空間を設けるとともに、各建物の建て方の工 夫によって、街の奥深くまで海が感じられるようにしています。



コモンスペース

当地区では、にぎわいにあふれた豊かな 都市空間を生み出すため、全ての敷地 にコモンスペースを設置しています。 コモンスペースとは、公共空間と建物 とを結びつける中間領域であり、人々 が自由に出入りできる空間です。どの ように作るかはそれぞれの施設によっ て創意工夫されており、通り抜け通路、 中庭、建物内の吹抜け空間など、様々 な演出がなされています。



みなとみらいグランドセントラルタワー

アクティビティフロア と外部空間 (歩道状空 地・コモンスペース) の 空間的・視覚的一体 性を確保する 道路空間 歩道状空地・ アクティビティ



みなとみらいセンタービル MMパークビル

アクティビティフロア

当地区では、街のにぎわいを演出するた め、全ての建物の低層階にアクティビ ティフロアを設置しています。アクティ ビティフロアとは、店舗、ショールーム、 サービス施設等、人々が自由に利用で きる空間を設置するもので、街のにぎわ いの連続性を保ちながら、ヒューマン スケールな街並を形成しています。



資生堂グローバルイノベーションセンター(S/PARK)

▋ みなとみらい21中央地区都市景観形成ガイドライン

[景観法の景観計画]及び「横浜市魅力ある都市景観の創造に関する条例の都市 景観協議地区」に基づくルールで、より良い都市景観の創造を目指しています。 基本項目は以下のものです。

- アクティビティフロア
- 歩道状空地
- コモンスペース(広場状空地)
- 駐車場
- 駐輪場
- 附属設備等
- 色彩
- 夜間照明
- 建築デザイン
- スカイライン
- 沿道通景
- 屋外広告物
- にぎわい形成











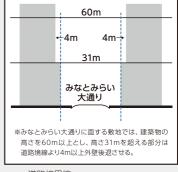
にぎわい形成(ソトカフェみなとみらい)

区域図



- みなとみらい大通り沿道地区 景観重要港湾施設 景観重要都市公園

■ みなとみらい大通り沿道地区のルール



歴史と景観を活かした再開発

みなとみらい21中央地区と開港以来の街・関内山下地区との結節点に位置する新港地区は、わが国初の近代的な港湾施設として、明 治後期から大正初期にかけて建設されました。赤レンガ倉庫に代表される懐かしい港の風景や石畳などが長い歴史を物語っています。 再開発にあたっては、これらの歴史的資産や港の景観の保全に十分配慮したうえで、横浜港を支える港湾関連業務施設や、静穏な水面 を活かした緑地などを整備しています。

▋新港地区の個性と街づくり像

新港地区は、赤レンガ倉庫をはじめとした歴史的資産が数多く残されていることや、 "島"という地形的特徴など、個性豊かな街です。そのため、土地の高度利用により未 来型街づくりを進めている中央地区とは趣を異にし、港と歴史を感じることができる、 ゆったりとした街並みの形成など、次のテーマに沿って街づくりを進めています。

1. 街の"楽しさ"を実現する

21世紀の横浜港を支える港湾関連施設や、貿易振興や国際交流に貢献する施設、 歴史性や静穏な内水面を活かした市民と港を結ぶ緑地等を整備し、にぎわいと 楽しさあふれる街づくりを進めます。

2. 街の"優しさ"を実現する

人々がゆったりと心地よく快遊できるよう、広幅員で段差の少ない歩道や水際線 を巡るプロムナード等を整備するとともに、わかりやすい誘導サインの設置など、 人に優しい街づくりを進めます。

3. 街の"美しさ"を実現する

みなとの情景を演出し、歴史と景観に配慮した魅力あふれる美しい街並み空間 を形成します。

▋ みなとみらい21新港地区街並み景観ガイドライン

良好な街並み景観を誘導するために、「景観法の景観計画」「横浜市魅力ある都市景 観の創造に関する条例の都市景観協議地区」に基づくルールを定めています。

方針1 みなとの情景の演出

- **1**海に向かってゆとりを持ち、連続性が感じられる街並みをつくります。
- 2 開放的で居心地のよい水域・水際線の風景をつくります。

方針2 歴史の継承

- 3歴史的シンボルとしての赤レンガ倉庫への見通し景観を守ります。
- ◆歴史性を意識し、高さを抑えたまとまりのある街並み景観をつくります。

方針3 "島"としての個性の演出

- ⑤歴史やみなとらしさを活かしたシークエンス景観をつくります。
- **6**歩いて楽しく、にぎわいのある街並みをつくります。
- 7周辺地区からの見下ろし景観を意識します。



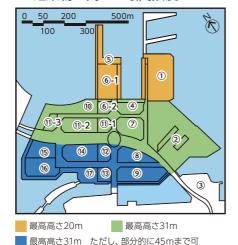


■ 土地利用計画図



岸壁 緑地 道路 街区

■ 地区整備計画における 建築物の高さの最高限度



基盤整備に関する事業

臨海部土地造成事業(埋立事業)

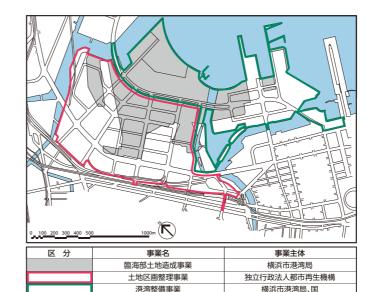
1983(昭和58)年12月から埋立を開始し、1998(平成10)年 3月に新港地区の埋立が竣功したことにより、埋立は概ね完了 しています。

況 中央地区:中央地区59.9haについては、一部を除き1992(平成4)年 4月までに竣功。また高島地区5.5haについては、1996

> 新港地区:一文字地区7.3haについては1995(平成7)年4月竣功。 また、突堤間1.2haについては1998 (平成10)年3月竣功。

事業総面積 約73.9ha(他に国埋立地約1.0haあり)

事業主体 横浜市



土地区画整理事業

みなとみらい21中央地区の都市基盤整備を進める基幹事業と して、土地区画整理事業を実施し、2006(平成18)年6月に換地 処分を行い、2011(平成23)年3月に事業を完了しました。

況 桜木町駅前広場、みなとみらい大通りやみなとみらい1号~6号線な どの街路及びグランモール公園を始めとする公園等を整備し完了。

施 行 期 間 1983(昭和58)年11月から2011(平成23)年3月まで(清算期間5年含む)

事業終而積 約101.8ha

事業主体 独立行政法人都市再生機構

事業経過 1983(昭和58)年11月 土地区画整理事業に係る建設大臣の事業認可 (35.1ha)

1987(昭和62)年 7月 事業計画について変更認可(63.4haに拡大) 1989 (平成 元)年 1月 事業計画について変更認可 (74.3haに拡大) 1992 (平成 4) 年 3月 旧国鉄高島ヤード部等(21.9ha)を事業区域に編入 1995(平成 7)年 2月 事業計画について変更認可 (平成15年度<清算期間5年含む>まで期間延長

1999(平成11)年 3月 事業計画について変更認可

(平成22年度<清算期間5年含む>まで期間延長 及び事業区域を101 6haに拡大)

2003 (平成15)年 9月 事業計画について変更認可(101.8haに拡大)

2005 (平成17)年12月 事業計画について変更認可 2006(平成18)年 6月 換地処分公告

2011(平成23)年 3月 事業完了

港湾整備事業

港湾整備事業では、緑地、道路、その他の港湾施設の整備を進 めています。

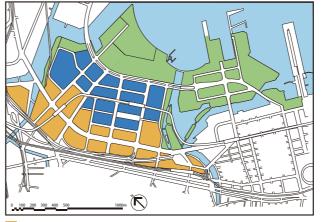
事業開始 1983 (昭和58)年度

事業総面積 約77.9ha

事業主体 横浜市、国土交通省

都市計画(用途地域)

市民の就業の場やにぎわいの場の創出を目的としているみなと みらい21地区は、都市計画法により全域が商業地域に指定さ れています。



商業地域:建ペい率80%、容積率800%

商業地域:建ペい率80%、容積率600%

商業地域:建ペい率80%、容積率400%

中央地区地区計画

「街づくり基本協定」に基づく自主的なルールによる街づくりを 法制度的にも確かなものとするため、1989(平成元)年10月に 「みなとみらい21中央地区地区計画」が決定されました。また、

2019(令和元)年12月には、第11回変更がされています。地区 計画とは、建物の建て方や広場等の地区施設を、地域の特性に 応じたきめ細やかな街づくりのルールに従って都市計画として 定めるものです。

新港地区地区計画



高層ビル群による中央地区の未来型街づくりに対し、ゆったりと した調和のとれた街並みを形成するため、1997(平成9)年4月 に「みなとみらい21新港地区地区計画」が決定されました。

planning

and

functions through

of diverse

Concentration

18-20-22 パシフィコ横浜/パシフィコ横浜ノース ■パシフィコ横浜

1>1988(昭和63)年12月 2〉1991(平成3)年 会議センター7月、 ホテル8月、展示ホール10月 国立横浜国際会議場1994年4月

4〉約51,000㎡ 5〉約167,700㎡ 6)国立横浜国際会議場:地 F7階、

展示ホール:地上4階、地下2階 会議センター:地上7階、地下1階 ホテル:地上31階、地下1階、高さ約140m

7〉国立横浜国際会議場:国立大ホール(最大5,002席)、マリンロビー等 展示ホール:展示ホール(無柱一体構造)、アネックスホール、店舗等 会議センター:メインホール(1,000席)、大・中・小会議室(約50室)、店舗等 ホテル: ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル (客室594室)、 宴会場. 店舗等

8〉国土交通省、㈱横浜国際平和会議場



■横浜国際協力センター 国際熱帯木材機関(ITTO)

WFP国連世界食糧計画 日本事務所 国際連合食糧農業機関(FAO)駐日連絡事務所 シティネット横浜プロジェクトオフィス(CITYNET) アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター(IUC) 国際農業開発基金(IFAD)

20 横浜ベイコート倶楽部ホテル&スパリゾート ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜

山内地区

1>2017(平成29)年9月 2>2020(令和2)年9月 4〉約9.500㎡ 5〉約48.100㎡

6〉地上14階、地下1階、高さ約60m 7〉横浜ベイコート倶楽部 ホテル&スパ リゾート(客室138室 ※完全会員制)、 ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜 (客室146室)

23 横浜みなと博物館

※リニューアルオープン時期に ついては公式ウェブサイトにて

1>1987(昭和62)年

総面積〉約7.200㎡

ご確認ください

7〉博物館 8〉横浜市

2〉1989(平成元)年3月

33 みなとみらいビジネススクエア 1>2002(平成14)年7月

2>2004(平成16)年9月 4〉約3.300㎡ 5〉約29.100m 6〉地上14階、地下2階、高さ約60m 7〉オフィス、店舗等 8〉東京海上日動火災保険㈱



33 MMパークビル 1>2006(平成18)年5月

2〉2007(平成19)年12月 4〉約6.800m 5>約52.000m 6〉地上16階、地下1階、高さ約72m 7〉オフィス、店舗等 8〉ジャパンリアルエステイト投資法人



33 みなとみらいセンタービル

1>2007(平成19)年9月 2〉2010(平成22)年6月 4〉約10,100㎡ 5>約95.200m 6〉地上21階、地下2階、高さ約100m 7〉オフィス、店舗等 8)みずほ信託銀行機



34 MARK IS みなとみらい

1>2011 (平成23)年5月 2>2013(平成25)年6月 4〉約18,000㎡ 5>約116,000㎡ 6〉地 F6階、地下4階、高さ約37m 7〉店舗、保育所等 8〉三菱UFJ信託銀行株



36 横浜美術館

1>1985(昭和60)年12月 2〉1989 (平成元)年11月 4>約19.800㎡ 5>約26.800m 展示面積>約3.000m 6〉地上8階、高さ約45m 7〉展示室、レクチャーホール(240席)、ミュ ジアムショップ、美術図書室、アトリエ等 8〉横浜市 9〉(公財)横浜市芸術文化振興財団



37 三菱重工横浜ビル

1>1992(平成4)年4月 2>1994(平成6)年6月 4〉約10,000㎡ 5〉約110.900m 6 地 F33階、地下2階、高さ約152n 7〉オフィス、店舗、 三菱みなとみらい技術館等 8〉三菱UFJ信託銀行㈱



24 クイーンズスクエア横浜

4〉約44.400㎡ 5〉約496.000㎡

6〉タワーA棟: 地上36階、地下5階、高さ約172m タワーB棟: 地上28階、地下5階、高さ約138m タワーC棟: 地上21階、地下5階、高さ約109m ホテル棟: 地上25階、地下5階、高さ約105m

7〉タワーA・B・C棟:オフィス、歩行者モール、ギャラリー

商業施設(みなとみらい東急スクエア) 横浜みなとみらいホール等 ホテル棟:横浜ベイホテル東急(客室480室)、店舗等 8〉三井住友信託銀行㈱、三菱地所㈱、日揮ホールディングス㈱、横浜市

■横浜みなとみらいホール ※2021年1月~2022年10月 1\1004年2月 改修丁事につき休館 1>1994年2月

2〉1998年6月(小ホール:2月) 5>約18.600m 6〉地上7階、地下1階、高さ約41m 7〉大ホール(2.020席)

小ホール(440席)等 9〉(公財)横浜市芸術文化振興財団



25 横浜ランドマークタワー

1>1990(平成2)年3月 2)1993(平成5)年7月(ホテル:9月) 4〉約38.000㎡ 5〉約393,000㎡

6〉高層棟:地上70階、地下3階、高さ約296m 低層棟: 地上5階(一部7階)、地下4階

7〉高層棟:オフィス、横浜ロイヤルパークホテル(客室603室)、 展望フロア「スカイガーデン」等 低層棟:店舗、ランドマークホール(510席)、

ドックヤードガーデン等 8) 二菱地所㈱

■ドックヤードガーデン 改修工事着工〉1990年7月 2〉1993年7月 6〉地下2階、底部:長さ約100m、 幅約14m、深さ約10m 7〉野外イベントスペース 8〉=菱地所㈱



新港地区 (41ha) 21 中央地区 (141ha) 19 63 62 20 22 18 59 60 50

61 39 32 51 24 日本大通り駅 33 みなとみらい駅 40 52 65 54 45 41 34 北仲通地区 35 53 42 36 23 25 46 56-2 55-1 43 (43) 37 47 29 38 30 49 48 44 44 28

37 (仮称)みなとみらい21中央地区37街区開発計画 建設中

1>2020(令和2)年4月 3>2023(令和5)年1月(予定) 4〉約10.100㎡ 5〉約122,000m 6〉地上28階、地下1階、高さ約146m 7〉オフィス、ホテル、店舗、駐車場 8)(同)KRF48



38 首都高速道路(株)神奈川局

1>2019(平成31)年4月 2>2021(合和3)年4月 4〉約2.500m 5〉約13,400㎡ 6〉地上10階、高さ約47m 8〉首都高速道路㈱神奈川局



38 ぴあアリーナ MM

1〉2017(平成29)年12月 2〉2020(令和2)年7月 4〉約12,000㎡ 5〉約23,000n 6〉地上4階、地下1階 高さ約33n 7〉アリーナ(興行場)他 8〉ぴあ㈱



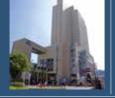
41 横浜メディアタワー

1>1997(平成9)年5月 2>1999(平成11)年5月 (通信用タワー:10月) 4〉約6,500㎡ 5〉約53.000m 6〉地上22階、地下2階、高さ約105m (地上から通信用タワー上部まで約253m7)オフィス、情報通信施設、店舗等 8〉㈱NTTファシリティーズ、㈱NTTドコ



26 クロスゲート

1>1998(平成10)年4月 2>2000(平成12)年10月 5〉約37,000㎡ 6〉地上25階、地下2階、高さ約100m 7〉オフィス、店舗、横浜桜木町ワシ ントンホテル (客室553室)等 8〉オリックス不動産投資法人



27 横浜桜木郵便局

1>1996(平成8)年4月 2>1997(平成9)年4月 4〉約1,100㎡ 5〉約6,700㎡ 6〉地上7階、高さ約34m 7〉郵便局 8)日本郵便株



27 富士ソフトビル 1〉2002(平成14)年4月

2>2004(平成16)年3月 4>約2.800m 5〉約30,000m 6〉地上21階、地下2階、高さ約105m 7〉オフィス、店舗、ギャラリー等 8〉富十ソフト(株)



高島町駅

42 リーフみなとみらい

桜木町駅

1>2002(平成14)年4月 2>2004(平成16)年4月 5〉約47,700m 6〉地上12階、地下4階、高さ約70m 7〉ショールーム、店舗 8)みずほ信託銀行㈱ ヒューリック様



42 みなとみらいグランドセントラルタワー CASBEE

1>2009(平成21)年1月 2>2012(平成24)年1月 5〉約114,500m 6〉地上26階、地下2階、高さ約120m 7〉オフィス、店舗等 8〉三井住友信託銀行機



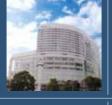
43 神奈川大学みなとみらいキャンパス

1〉2018(平成30)年10月 2〉2021(令和3)年4月 4〉約7,800㎡ 5〉約50,600m 6〉地上21階、地下1階、高さ約100m 7〉大学施設、研究施設等 8〉(学)神奈川大学



28 ヒューリックみなとみらい

1>2007(平成19)年9月 2>2010(平成22)年3月 5〉約105,900m 6〉地上19階、地下1階、高さ約94m 7〉店舗、ニューオータニイン横浜 プレミアム(客室240室)、シネ マコンプレックス、オフィス等 8〉三井住友信託銀行㈱、ヒューリック㈱



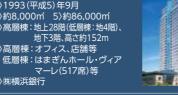
29 県民共済プラザビル

1>2002(平成14)年5月 2〉2004(平成16)年3月 5〉約16,000m 6〉地上14階、地下2階、高さ約70m 7〉オフィス、県民共済みらいホール (300席)等 8〉神奈川県民共済生活協同組合



30 横浜銀行本店ビル

1>1990(平成2)年12月 2>1993(平成5)年9月 4>約8,000㎡ 5>約86,000㎡ 6〉高層棟: 地上28階(低層棟: 地4階) 地下3階、高さ約152m 7〉高層棟:オフィス、店舗等



43 PRYME GALLERYみなとみらい

1〉2013(平成25)年6月 6〉地上2階、高さ約12m 7〉ショールーム、店舗等 8)岡田ビル様



44 ウェスティンホテル横浜 The Apartment Bay YOKOHAMA

1〉2019(令和元)年11月 2>2022(令和4)年5月(予定) 4〉約9,600㎡ 5〉約65,800m 6〉地上23階、高さ約100m)ウェスティンホテル横浜(客室373室) The Apartment Bay YOKOHAMA (客室201室)等 8〉積水ハウス㈱



45 グローバルラーニングセンター 1>2013(平成25)年10月

2>2015(平成27)年4月 6〉地上8階、高さ約42m 7〉研修所、店舗 8〉㈱三菱UFJ銀行 千歳コーポレーション㈱



30 目石横浜ビル

1>1994(平成6)年7月 2>1997(平成9)年7月 4〉約6.600㎡ 5>約75.000m² 6〉地上30階、地下2階、高さ約133m 7〉オフィス、店舗、ホール、給油所



31 みなとみらい21熱供給センタープラント

1>1987(昭和62)年12月 2>1989(平成元)年3月 4〉約3.900㎡ 5>約11.000㎡ 6〉地 F6階、地下1階、高さ約44m 7〉熱供給プラント、オフィス 8〉みなとみらい二十一熱供給㈱



31 みなとみらい21・クリーンセンター

1>1988(昭和63)年4月 2>1991(平成3)年5月 4>約2.000㎡ 5>約6.700m 6〉地 F7階、地下1階、高さ約40m 7〉オフィス 8〉横浜市



46 横浜ブルーアベニュー 1〉2007(平成19)年9月

2>2009(平成21)年12月 4〉約5.500㎡ 5〉約52.000m 6〉地 F17階、地下2階、高さ約85r 7〉オフィス、店舗等 8〉みずほ信託銀行株



46 横浜アイマークプレイス

1>2012(平成24)年12月 2〉2014(平成26)年5月 4〉約11.500㎡ 5>約97.200㎡ 6〉地 F14階、高さ約65m 7〉オフィス、店舗等 8)みずほ信託銀行㈱ (清水建設㈱



46 横浜野村ビル

1>2015(平成27)年3月 2>2017(平成29)年6月 4〉約9,000㎡ 5>約82.000m² 6〉地 F17階、高さ約89m 7〉オフィス、店舗等 8〉野村不動産㈱ 三菱UFJ信託銀行㈱

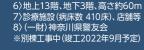


32 けいゆう病院

8〉三菱UFJ信託銀行㈱

9〉ENEOS不動産株

1>1993(平成5)年2月 2>1996(平成8)年1月 4〉約8,000m 5〉既存棟:約32,100㎡ 增築棟:約900㎡(※





32 神奈川県警察みなとみらい分庁舎

1>1998(平成10)年11月 2)2000(平成12)年3月 4〉約600㎡ 5〉約1,400㎡ 6〉地上4階、地下2階、高さ約20m 7〉交番等



32 OCEAN GATE MINATO MIRAI

2>2017(平成29)年12月 4〉約7,000㎡ 5〉約55,500m 6〉地上15階、高さ約82m 8〉三井住友信託銀行㈱ 9)紙ザイマックス



47 KTビル 1>2017(平成29)年12月

2>2020(令和2)年3月 4〉約8,700㎡ 5〉約37,000㎡ 6〉地上15階、地下1階、高さ約81m 7〉㈱コーエーテクモゲームス本社 横浜東急REIホテル(客室234室) 8)㈱コーエーテクモゲームス



47 村田製作所みなとみらいイノベーションセンター

1>2018(平成30)年5月 2>2020(令和2)年12月 4〉約7,400㎡ 6〉地上18階、地下2階、高さ約100m 8〉㈱村田製作所

49 シンクロン本社ビル/新館(増築棟)

1>2013(平成25)年2月(新館) 2)2014(平成26)年10月(新館) (保育所:7月) 4〉約3,000m(本館&新館) 5〉約14,000㎡(本館&新館) 6〉地上7階、地下1階、高さ約40m(新館 認可保育所等(新館) 8〉(株)シンクロン



5

6-1

12

17 13

6-2

11-2

10

14

11-3

(15)

4

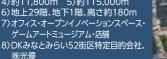
7

8

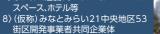
9

52 みなとみらい21中央地区52街区 計画 □ 開発事業計画

1>2023(令和5)年1月(予定) 3>2026(令和8)年6月(予定) 4〉約11.800㎡ 5〉約115.000㎡ 6〉地上29階、地下1階、高さ約180m



1>2021(令和3)年4月 3>2024(令和6)年3月(予定) 4〉約20.600㎡ 5〉約183.000m 6〉地上30階、高さ約160m 7〉オフィス、店舗、オープンイノベーション





6〉地上19階、高さ約98m

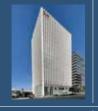
8〉三菱UFJ信託銀行㈱

清水建設㈱



55-1 LG YOKOHAMA INNOVATION CENTER

1〉2019(令和元)年6月 4〉約4,000㎡ 5〉約35,900㎡ 6〉地上16階、地下2階、高さ約90m 7〉研究所、事務所、にぎわい施設等 8>LG Holdings Japan㈱



55-2 みなとみらい学園ビル

1>2015(平成27)年6月 2>2016(平成28)年8月 4〉約3,600㎡ 5〉約11,000㎡ 6〉地上8階、高さ約33m 7〉学校、診療所、ギャラリー、 **広舗**等 8)(学)みなとみらい学園



(イメージ)

56-1 京急グループ本社 1>2017(平成29)年7月

2〉2019(令和元)年9月 4〉約3.600㎡ 5〉約25.800m 6) 地 F18階、地下1階、 高さ約86m 7〉オフィス、展示スペース 保育所等 8〉京浜急行電鉄㈱



56-2 資生堂グローバルイノベーションセンター(S/PARK)

1>2016(平成28)年10月 2>2019(平成31)年4月 4>約6.500m 5〉約56,000㎡ 6〉地上16階、地下1階、高さ約77m 7〉オフィス、化粧品研究所、店舗等 8〉㈱ 資生堂



58 横濱ゲートタワー

1>2019(平成31)年4月 2>2022(令和4)年3月 4〉約9.300㎡ 5〉約84,000m 6〉地上21階、地下1階、高さ約110m 7〉オフィス、店舗、プラネタリウム等 8〉鹿島建設㈱ 住友生命保険相互会社、 三井住友海上火災保険㈱



59-A オーケーみなとみらいビル

1>2014(平成26)年12月 2)2016(平成28)年9月 4〉約6.900m² 5〉約49,000m 6〉地上11階、高さ約52m 7〉オフィス、店舗等



59-B PRYME COAST みなとみらい

1>2015(平成27)年1月 2>2017(平成29)年6月 4〉約9,100m (共同住宅を含む) 5〉約61,800㎡ (//) 6〉地上21階、地下1階、高さ約80m みらい、店舗等 8)岡田ビル(株)



59 国土交通省関東地方整備局京浜港湾事務所

1>2006(平成18)年3月 2)2007(平成19)年2月 4〉約4,000㎡ 5〉約2,000㎡ 6〉地上4階、高さ約16m 7〉オフィス等 8〉(独)都市再生機構、 国土交通省



60·61 Kアリーナプロジェクト(ミュージックテラス) 1〉2020(令和2)年8月

3>2023(令和5)年7月(予定) 4〉約31,800㎡ 5>約118,700㎡ 6〉地上28階、高さ約100m 7〉アリーナ棟:Kアリーナ横浜 ホテル棟:ヒルトン横浜(客室339室) オフィス棟:Kタワー横浜

8〉(株)ケン・コーポレーション



61 横浜アンパンマンこどもミュージアム

1>2018(平成30)年3月 2>2019(令和元)年7月 4〉約5,700m 5〉約14,000㎡ 7〉展示場、店舗等 8〉日本テレビ音楽株 9)(株)ACM



62 (仮称) HARBOR EDGE PROJECT 計画

1>2023(令和5)年7月(予定) 3>2026(令和8)年9月(予定) 4〉約22,000m 5〉約82,660m 6〉地上14階、地下2階 高さ約60n

水族館、商業施設等



65 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 1>2008(平成20)年3月

2〉2010(平成22)年4月 4〉約15,000㎡ 5〉約135,300m 6〉地上20階、地下1階、高さ約100m 8〉富士フイルムビジネスイノベーション㈱



66 日産自動車株式会社 グローバル本社 CASBEE

1>2007(平成19)年1月 2>2009(平成21)年8月 4〉約10.000㎡ 5〉約92.300㎡ 6〉地上22階、地下2階、高さ約100m フ〉オフィス、ギャラリー等 8)日産自動車㈱



67 横浜三井ビルディング

1>2009(平成21)年10月 2>2012(平成24)年3月 4〉約7.800㎡ 5〉約90.200㎡ 6〉地上30階、地下2階、高さ約153m フ〉オフィス、鉄道模型博物館、店舗等



Yokohama Minato Mirai 21

高層(都市型) 住宅

32 ブランズタワーみなとみらい

50 パシフィックロイヤルコートみなとみらい

____ 1>2014(平成26)年10月 3>2017(平成29)年2月 4〉約3.000㎡

■オーシャンタワー

4>約5.000㎡

5〉約45.600m

1>2005(平成17)年8月

3>2007(平成19)年11月

6〉地上29階、地下1階、高さ約100m

7〉賃貸集合住宅(全412戸)、店舗等

8〉ディエイチ開発みなとみらい(有)

5〉約26.500m 6〉地上29階、地下1階、高さ約100m 7〉分譲集合住宅(全228戸)、店舗等 8〉東急不動産㈱

39 M. M. TOWERS

1〉2000(平成12)年9月 3>2003(平成15)年10月 4〉約16.300㎡

5>約116.200m

■アーバンタワー

4〉約5,000㎡

5>約45.900m

1〉2006(平成18)年2月

3)2008(平成20)年6月

6〉地上29階、地下1階、高さ約100m

7〉賃貸集合住宅(全415戸)、店舗等

8〉特定目的会社PDみなとみらい

6〉地上30階、地下1階、高さ約100m、3棟 7〉分譲集合住宅(全862戸)、店舗等 8〉三菱地所㈱、前田建設工業㈱

40 M. M. TOWERS FORESIS

50 Brillia Grande みなとみらい

1>2004(平成16)年11月 3>2008(平成20)年2月 4>約20.600m 5〉約155.100m 6〉地上30階、地下1階、高さ約100m、2棟 7〉分譲集合住宅(全1,206戸)

41 M. M. MID SQUARE

___ 1〉2005 (平成17)年5月 3>2007(平成19)年6月 4〉約10,000㎡ 5〉約82,000㎡ 6〉地上31階、地下1階、高さ約100m 7〉分譲集合住宅(全650戸)、店舗、保育所等、

8〉三菱地所㈱、東京急行電鉄㈱、三菱倉庫㈱ 8〉(株)ランド、オリックス不動産(株) 東急不動産㈱、三井物産㈱

1〉2005(平成17)年2月 3>2007(平成19)年11月 4〉約8.000㎡ 5>約73.700㎡

6〉地上30階、地下1階、高さ約100m、2棟

7〉分譲集合住宅(全555戸)、店舗等 8〉(生協)東京住宅供給センターほか 8) 岡田ビル㈱ (分譲集合住宅売主:近鉄不動 産㈱、三井不動産レジデンシャル㈱

59-B BLUE HARBOR TOWER みなとみらい

1>2015(平成27)年1月 3>2017(平成29)年3月 4〉約9,100㎡(ホテル、店舗を含む) 5〉約61,800㎡(//) 6〉地上27階、地下1階、高さ約98m 7〉分譲集合住宅(全355戸)、店舗等

1 横浜海上防災基地

本部

1>1991(平成3)年 2〉陸上施設: 1995 (平成7) 年4月 海上施設: 1996 (平成8) 年3月 4〉約27,000m 5〉約13,300m 6〉地上4階、地下1階 7〉オフィス、訓練施設、船艇施設 海上保安資料館横浜館等 8〉海上保安庁第三管区海上保安



■2号倉庫(商業施設)

6〉地上3階、高さ約18m 建築年〉明治40年~明治44年 7〉店舗等 9)(棋)構近赤1 バノガ



2 赤レンガ倉庫

____ 改修工事着工〉1994(平成6)年6月 2〉2002(平成14)年4月 4〉約14,000㎡ 8〉横浜市

■1号倉庫(文化施設等)

5>約6,000㎡ 6〉地上3階、高さ約18m 建築年〉明治41年~大正2年 7)多目的ホール、 多目的スペース、店舗等 9)(公財)横浜市芸術文化



4 MARINE & WALK YOKOHAMA

1>2014(平成26)年10月 2〉2016(平成28)年3月 4〉約7.100㎡ 5〉約13,400㎡ 6〉地上2階(一部地上5階) 7〉店舗、結婚式場等 9〉三井住友信託銀行㈱



新港地区(41ha)

1

2

6-1 新港ふ頭客船ターミナル(横浜ハンマーヘッド)

_____ 1>2018(平成30)年6月 2>2019(令和元)年10月 4〉約17.400㎡ 5〉約30.290㎡ 6〉地上5階、高さ約20m 7) CIQホール、商業施設(ハンマ-

ヘッド SHOP&RESTAURANT) インターコンチネンタル横浜 Pier8(客室173室) 8〉新港ふ頭客船ターミナル㈱

3



9 横浜地方合同庁舎(仮称) 建設中

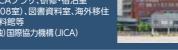
1)2021(令和3)年2月 3>2023(令和5)年3月(予定) 4〉約16.825m 5〉約48,235m 6〉地上7階、高さ約35m 7〉合同庁舎、駐車場等 8〉ヨコハマしんこうパートナーズ(株) (PFI事業者)



11-1 JICA横浜 1>2000(平成12)年11月

2>2002(平成14)年12月 4〉約4,500㎡ 5〉約16,000m 6〉地上8階、地下1階、高さ約36m (108室)、図書資料室、海外移住 資料館等

7〉JICAプラザ、研修・宿泊室 8〉(独)国際協力機構(JICA)



11-2 グランドオリエンタルみなとみらい 1>2012(平成24)年11月

2>2013(平成25)年11月 4〉約4,000㎡ 5〉約7.200m 6〉地上6階、高さ約31m 7〉結婚式場、カフェ、レストラン等 8)(株)ブライダルプロデュース、



11-2 Audiみなとみらい 1>2012(平成24)年10月

2>2013(平成25)年8月 4〉約4,500㎡ 5〉約5,600m 6〉地上4階、高さ約20m 7〉ショールーム、整備工場、カフェ Audiショップ、研修施設等 8〉アウディジャパン販売株 アウディジャパン㈱



11-2 カップヌードルミュージアム 横浜

1〉2010(平成22)年11月 2〉2011 (平成23)年9月 4〉約4.000㎡ 5〉約10,000㎡

6〉地上5階、地下1階、高さ約26m 7〉展示、参加体験型アトラクション、 飲食施設、ミュージアムショップ等 8〉(公財)安藤スポーツ・食文化振興



11-3 横浜みなとみらい万葉倶楽部 1>2004(平成16)年3月



4〉約4,100㎡

2〉2005(平成17)年6月 5>約20,600㎡ 6〉地上8階、高さ約31m 7〉大浴場、露天風呂、リラクゼーショ ン施設、宴会場、客室(約60室)等 8〉万葉倶楽部㈱



12・14 横浜ワールドポーターズ 1〉1997(平成9)年12月

2>1999(平成11)年9月 4〉約20,000㎡ 5〉約100,400m 6〉地上6階(駐車場部:9階)。 地下1階、高さ約45m 7〉卸・小売店舗、シネマコンプ レックス、オフィス、会議室等8)㈱横浜インポートマート



13 横浜国際船員センター「ナビオス横浜」

1>1997(平成9)年12月 5〉約11,700m 6〉地上10階、地下1階、高さ約44m 7〉客室(135室)、店舗、会議室等 8》(一財)日本船員厚生協会



⑤ よこはまコスモワールド

1>1997(平成9)年10月 2>1999(平成11)年3月 7〉アミューズメント施設、店舗等 8 泉陽興業(株)



16 アニヴェルセル みなとみらい横浜

1>2012(平成24)年9月 2>2014(平成26)年2月 4〉約18,000m 5〉約15,500m 6〉地上5階、高さ約31m 7〉結婚式場、カフェ等 8)アニヴェルセル(株)



横浜駅東口地区



68 横浜新都市ビル/スカイビル

■横浜新都市ビル 1>1983(昭和58)年10月 2>1985(昭和60)年9月 4〉約18,000㎡ 5〉約185,000m

6〉地上10階、地下3階、高さ約55m 7〉商業施設(そごう横浜店)、 新都市ホール(994人収容) 文化施設、バスターミナル等 8〉横浜新都市センター(株) ㈱横浜スカイビル

■スカイビル 1>1994(平成6)年2月 2>1996(平成8)年9月

5〉約102,000m 6〉地上30階、地下3階、高さ約132m 7〉商業施設(丸井ほか)、オフィス、 YCAT等

> 8〉㈱横浜スカイビル 横浜新都市センター株



みなとみらい21地区のエリアマネジメント

当地区では、街づくり調整事業(防災含む)や環境対策事業、文 化・プロモーション事業など、地域全体の魅力や価値の維持・向 上を図るマネジメント(エリアマネジメント)活動を行っています。 このエリアマネジメント活動を取りまとめ、実践する組織として、 地区内の土地・建物所有者、施設管理運営者等により、2009(平 成21)年4月、一般社団法人横浜みなとみらい21(YMM)を設立 し、事業を開始しました。

(会員数138社、2022(令和4)年3月現在)



エリアマネジメントのあり方検討

当地区は、近年、業務・商業・住宅に加え、特に企業のR&D(研究開発)施設や大規模集客施設が建設され、多様な機能が集積しています。 今後も魅力的な街であり続けるためには、ブランドカの維持・向上や新たな価値創造が求められることから、2019(令和元)年に、地区内 の関係者や学識経験者などにより構成する「エリアマネジメントのあり方検討会」を設置し、今後、当地区において新たに進めるべきテーマ とそのビジョン等を決定しました。

エリアマネジメントの検討

《全体テーマ・ビジョン》

未来志向で新たなワークスタイルとライフスタイル、イノベーションを実現し続ける街

ビジネスエコシステム

企業や働く人同士が共創し、

新しい価値を生み出す街

コミュニティ形成

働く人と住む人がつながる、 コミュニティカが高い街

都市デザイン

歩きたくなる魅力が散りば められた、ウォーターフロ

スマートシティ スマートモビリティ

先端技術とデータ利活用で 実現する持続可能な街

都市観光·MICE· ナイトタイムエコノミー

観光客と地域の人々が共 に楽しめる、クリエイティブ な海の街

横浜未来機構キックオフイベント

▋新たなエリアマネジメントの取組

ビジネスエコシステム

複数の企業や団体がパートナーシップを組み、それぞれの技術や強みを生かしながら、 業種・業界の垣根を越えて共存共栄する仕組み

オープンイノベーションの推進

新技術や新製品の開発に際して、組織の枠組みを超え、広く知識・技術の 結集を図り、当地区発の技術革新を推進します。

■ MMスマートソリューション・プログラム(仮称)の実施

「街を活性化させる先進的な未来ソリューションの実装」をテーマとしたアクセラレーションプログラム(会社の規模を問わず 大企業・中小企業、ベンチャー企業等を対象に、地区内企業の支援により短期間で事業を成長させるためのプログラム)とし て『MMスマートソリューション・プログラム(仮称)』を実施し、新たなビジネス創出を目指します。

■ 横浜未来機構の設立・活動

横浜発のイノベーションを起こす産学公民の組織として、2021(令和3)年、地区内企業も多く参画する「横浜未来機構」が 設立され、本格的に活動をスタートしました。当地区では、横浜未来機構を通じて、地区内外の多様なプレイヤーによる様々 な活動を推進していきます。

横浜未来機構の活動イメージ

促す様々なトライアル

新ビジネス創出

新事業創出を志す イノベーション創出を 社会ニーズに対応した 誰もが自分らしく生きられる



コミュニティ形成

就業者同士が、業種や業界の垣根を 越えて交流し、新たな活動を行うため の場や機会を創出

都市デザイン

建物低層部や外部空間を活用し、居心地の 良い空間形成やにぎわいの創出を行うこと で歩きたくなる街づくりを推進

公共的空間の活用促進

当地区の公園・緑地、コモンスペース、アクティビティフロアなど公共的空間 のネットワークを利用し、オープンカフェや様々なイベント・実証実験など、 コミュニティ形成やにぎわい創出に向けた取組を積極的に進めています。



屋外オフィス実証実験

スマートシティ

IoTやAIなどの先端技術を活用し、エネルギーや交通網などのインフラを効率化する ことで生活の利便性等を向上させた、人が住みやすい都市

スマートシティの推進

当地区は、2019(令和元)年に国土交通省のスマートシティモデル事業の 重点事業化促進プロジェクトに指定されました。これを受け、地区内の産官 学保有データの共有に向けた検討を進めると共に、3D都市モデル等先端 技術の利活用による地域課題の解決を目指すなど、魅力ある街づくりに 取り組んでいます。



企業活動のDX化や5Gの早期ネットワーク化を見据え、地区内への普及 やユースケース創出に向けた実証実験等の取組を行っています。



イベントでのローカル5G実証実験 (ALSOK警備ロボット)

スマートモビリティ

従来の交通体系や移動手段を変える 新しいテクノロジー

スマートモビリティの推進

地区内企業や交通事業者等で構成する 「スマートモビリティ検討会」を設置し、 地区内の回遊性向上及び周辺地区へ のアクセス向上に向けて取組を進めて います。

■ 実証実験

スマートモビリティ推進の取組とし て、横浜駅と桜木町駅をつなぎ、地 区内を巡回する「みなとみらいルー プバス」の運行実験を行いました。 また、来街者等個々の目的に向けた 近距離での移動ニーズに応じ、円滑 な移動手段として、電動キックボー ドシェアリングサービスの実証実験 を行いました。

■ 将来の交通環境での過ごし方







シェアリングサービス実証実験

都市観光・MICE・ナイトタイムエコノミー

観光や国際会議・展示会等の機会による国内外からの来街者に対して、地区内外の 連携強化により、1日を通して当地区を楽しみ滞在してもらえるような魅力づくり

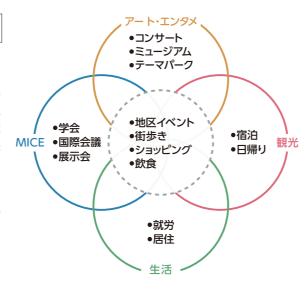
都市観光·MICE取組戦略

2021(令和3)年に『横浜のゲートウェイとして、新たな未来を創出し続ける持続可能なグローバル観光MICE都市』を目指した取組戦略等を取りまとめました。これに基づき、ブランディングや情報発信の強化、MICE機能の充実、コンテンツの開発など、多様な来街目的に応じるための取組を実施しています。

・関係会議
・展示会

■ ミュージックシティ構想の推進

当地区は大規模音楽アリーナをはじめ、質の高い音楽ホールが数多く集積しています。多彩なホール関係者、音楽関係企業等で構成される「みなとみらい21ミュージックシティ推進委員会」を設置し、音楽のあふれる街・ミュージックシティの実現に向けた取組を進めています。



■ ミュージアム群構想の推進

当地区及び周辺地区では、美術館や歴史、科学、船や車輌などのテーマ型博物館といった魅力的なミュージアムが他に例のないほど集積しています。このようなミュージアム施設間の連携による様々な取組を推進することにより、横浜の魅力を一層発信していきます。

▋ エリアマネジメントにおける防災の取組



当地区では、1995(平成7)年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機に、地区合同防災訓練を行ってきました。近年は、2011(平成23)年3月11日に発生した東日本大震災に際し当地区で起こった様々な課題に対処するため、次の取組を行っています。

AND THE PROPERTY OF A STATE OF A

防災エリマネ推進委員会

地区内施設が連携する「自助・共助の取組」により、災害に対して、より強靱で「安全・安心な街」の実現を目指し、地区内事業者等が協議できる組織として「防災エリマネ推進委員会」を設置し、情報受伝達体制の強化や帰宅困難者対策の推進などの取組を進めています。

■都市再生安全確保計画

都市再生特別措置法に基づき、「災害時の滞在者等の安全確保」に向け、防災エリマネ推進委員会での検討結果を取りまとめた都市再生安全確保計画を 策定し、関係者間の連携を一層強化して取組を推進 しています。





都市再生安全確保計画の目標 (イメージ図)

■ 帰宅困難者一時滞在施設登録制度

当地区で多くの帰宅困難者が発生したことを教訓として、地区内事業者が連携、協力して当地区独自による帰宅困難者一時滞在施設の登録制度を創設しました。地区内の一時滞在施設は、25施設です。(2022(令和4)年4月現在)



みなとみらい21 帰宅困難者支援ガイド

来街者や就業者の方々が災害発生 時に安心して行動できるよう、地震発 生から帰宅までの流れを記したガイド(帰宅困難者一時滞在施設マップを 含む)を4カ国語で作成しています。

1965/S40

2月 横浜市が「六大事業」の一つとして「都心部強化事業」を発表

1978/S53

11_月 横浜市都心臨海部総合整備計画調査委員会(八十島義之助 委員長)が発足

1979/S54

12月 横浜市都心臨海部総合整備計画調査委員会が基本構想を報告

1980/S55

3月 三菱重工業(株)横浜造船所の移転が決定

1981/\$5

7月 横浜市が「都心臨海部総合整備基本計画(中間案)」を発表 横浜市都心臨海部総合整備事業推進本部が発足

10月 計画及び事業の名称を「みなとみらい21」に決定

1983/S58

- 2月 土地区画整理事業などの都市計画決定
- 3月 三菱重工業(株)横浜造船所の移転完了
- 8月 帆船日本丸の横浜市移管が決定
- 11月 公有水面埋立免許に係る運輸大臣の認可 土地区画整理事業に係る建設大臣の事業認可(35.1ha)

みなとみらい21事業着工

1984/S59

- 2月 みなとみらい21埋立事業礎石沈定式
- 7月 (株)横浜みなとみらい21設立(2009年3月解散)

1985/S60

4月 日本丸メモリアルパーク一部供用開始

帆船日本丸の一般公開開始

9月 横浜新都市ビル(そごう横浜店)オープン

1986/S61

10月 みなとみらい21熱供給(株)設立

1987/S62

- 6_月 (株)横浜国際平和会議場設立
- 8月 中央地区第一工区(43ha)埋立竣功認可

1988/S63

- 4月 みなとみらい21中央地区土地区画整理事業区域の一部に仮換地を 指定(63.4ha)
- 7月 みなとみらい21街づくり基本協定を締結

1989/H

- 2月 桜木町新駅前広場の供用開始
- 3月 みなとみらい21中央地区地域冷暖房施設センタープラント竣工火入れ式

動く歩道竣工

3月 横浜博覧会(YES '89)開幕(~10月)

横浜マリタイムミュージアム(現:横浜みなと博物館)オープン

臨港パーク一部供用開始

美術の広場オープン

横浜高速鉄道(株)設立

- 5月 みなとみらい21中央地区の町名、住居表示を「みなとみらい」に決定
- 10月 みなとみらい21中央地区地区計画の都市計画決定
- 11月 横浜美術館正式オープン

1990/H2

4月 横浜高速鉄道(株)がみなとみらい線の事業免許を取得

1991/H

- 7月 パシフィコ横浜(横浜国際平和会議場)竣工
- 8月 ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテルオープン

国際熱帯木材機関(ITTO)の本部をパシフィコ横浜に移転

- 10月 パシフィコ横浜展示ホール竣工
- 11月 みなとみらいぷかりさん橋竣工

テレポートよこはま 91 (世界テレポート連合第7回総会)の開催

1992/H4

- 2月 アジア太平洋都市間協力ネットワーク(現:シティネット横浜プロジェクトオフィス)(CITYNET)パシフィコ横浜に事務局を開設
- 5月 みなとみらいランプ全方向供用開始

1993/H5

- 2月 横浜業務核都市基本構想を国から承認
- 6月 (財)ケーブルシティ横浜設立(2015年3月解散)
- 7月 横浜ランドマークタワーオープン
- 9月 横浜銀行本店ビルオープン

横浜ロイヤルパークホテルニッコー(現:横浜ロイヤルパークホテル)オープン

1994/H6

4月 国際橋開通(国際大通り)

国立横浜国際会議場オープン

- 6月 三菱重工横浜ビルオープン
- 12月 首都高速湾岸線開通(羽田~ベイブリッジ)

1995/H7

4月 横浜海上防災基地完成

新港地区(一文字)埋立竣功認可(1988年免許取得)

8月 第1回みなとみらい21地区合同防災訓練実施

1996/H8

- 1月 けいゆう病院オープン
- 9月 スカイビルオープン
- 11月 高島地区(用品庫プール)埋立竣功認可(1994年免許取得)

17

	1997/H9			
4月	新港地区地区計画の都市計画決定			
	横浜桜木郵便局オープン			
6月 みなとみらい21中央地区地域冷暖房施設第2プラント竣工				
7月	クイーンズスクエア横浜オープン			
	日石横浜ビルオープン			
	みなとみらい大通り一部暫定2車線区間を含め全線開通			
	汽車道オープン			
8月	パン パシフィック ホテル 横浜(現:横浜ベイホテル東急)オープン			
	1998/H10			
3月	新港地区(突堤間)埋立竣功認可(1996年免許取得)			
6月	横浜みなとみらいホールオープン(小ホール 2月)			
	1999/H11			
5月	横浜メディアタワーオープン(通信用タワー 10月)			
9月	新港地区街開き			
	横浜ワールドポーターズオープン			
	運河パークオープン			
	赤レンガパーク一部供用開始			
10月	横浜国際船員センター「ナビオス横浜」オープン			
11月				
12月	2月 新港サークルウォーク供用開始			
	2000/H12			
3月	神奈川県警察みなとみらい分庁舎オープン			
10月	クロスゲートオープン			
	2001/H13			
4月	新港パーク(現:カップヌードルミュージアムパーク)オープン			
7月	パシフィコ横浜展示ホール拡張			
9月	第1回横浜トリエンナーレ開催			
	2002/H14			
3月	山下臨海線プロムナードオープン			
	桜木町駅前歩行者広場完成			
4月	赤レンガ倉庫・赤レンガパークオープン			
5月	2002年FIFAワールドカップ開催(国際メディアセンター設置)			
12月	JICA横浜オープン			
	2003/H15			
9月	土地区画整理事業の事業計画について変更認可(101.8haに拡大)			
10月	M.M. TOWERS竣工			
2004/H16				
2月 みなとみらい線開通				

3月	富士ソフトABCビル(現:富士ソフトビル)オープン	
	県民共済プラザビルオープン	
4月	「横浜市企業立地等促進特定地域における支援措置に関する条例 (企業立地促進条例)」施行	
	リーフみなとみらいオープン	
9月	みなとみらいビジネススクエアオープン	
	2005/H17	
6月	横浜みなとみらい万葉倶楽部オープン	
11月	第25回全国豊かな海づくり大会開催	
	2006/H18	
6月	土地区画整理事業換地処分公告	
	2007/H19	
4月	国土交通省関東地方整備局京浜港湾事務所復帰移転工事竣工	
6月	M.M. MID SQUARE竣工	
7月	高島中央公園オープン	
11月	Brillia Grandeみなとみらい竣工	
12月	MMパークビルオープン	
	2008/H20	
2月	M.M. TOWERS FORESIS竣工	
4月	みなとみらい21中央地区景観計画·都市景観協議地区施行	
5月	第4回アフリカ開発会議(TICAD IV)開催	
6月	パシフィックロイヤルコートみなとみらい竣工	
8月	高島二丁目歩道橋供用開始	
10月	シンクロン本社ビルオープン	
12月	みなとみらい橋開通(国際大通り)	
	2009/H21	
2月	一般社団法人横浜みなとみらい21設立	
4月	日本丸メモリアルパークリニューアルオープン	
	横浜開港150周年記念「開国博Y150」開幕(~9月)	
6月	象の鼻パークオープン	
7月	「海フェスタよこはま」開催	
	はまみらいウォーク供用開始	
	水際線プロムナード供用開始	
8月	日産自動車株式会社グローバル本社オープン	
12月	横浜ブルーアベニューオープン	
	2010/H22	
1月	みなとみらい21新港地区景観計画・都市景観協議地区施行	
3月	TOCみなとみらい (現:ヒューリックみなとみらい)オープン	
	みなとみらい歩道橋供用開始	
4月	富士ゼロックスR&D スクエア (現:富士フイルムビジネスイノベーション㈱)オープン	

6月	みなとみらいセンタービルオープン	
11月	APEC(アジア太平洋経済協力)首脳会議開催	
	2011/H23	
3月	土地区画整理事業完了	
5月	高島水際線公園オープン	
9月	カップヌードルミュージアム(現:カップヌードルミュージアム 横浜)オープン	
12月	「環境未来都市」及び「国際戦略総合特区」指定	
	2012/H24	
1月	「特定都市再生緊急整備地域」指定	
	みなとみらいグランドセントラルタワーオープン	
3月	横浜三井ビルディングオープン	
	みなとみらい21エリアマネジメント憲章制定	
	2013/H25	
3月	みなとみらいトンネル開通	
6月	第5回アフリカ開発会議(TICAD V)開催	
8月	MARK ISみなとみらいオープン	
	Audiみなとみらいオープン	
11月	グランドオリエンタルみなとみらいオープン	
	2014/H26	
2月	アニヴェルセルみなとみらい横浜オープン	
3月	気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第38回総会開催	
4月	PRYME GALLERYみなとみらいオープン	
5月	横浜アイマークプレイスオープン	
10月	シンクロン新館(増築棟)オープン	
	2015/H27	
4月	グローバルラーニングセンターオープン	
	2016/H28	
3月	MARINE & WALK YOKOHAMAオープン	
8月	みなとみらい学園ビルオープン	
9月	オーケーみなとみらいビルオープン	
	2017/H29	
2月	ブランズタワーみなとみらい竣工	
3月 BLUE HARBOR TOWER みなとみらい竣工		
第33回全国都市緑化よこはまフェア開催		
5月	第50回アジア開発銀行(ADB)年次総会開催	
6月	横浜野村ビルオープン	

PRYME COAST みなとみらいオープン 12月 OCEAN GATE MINATO MIRAI オープン

H31 4_月 資生堂グローバルイノベーションセンター(S/PARK)オープン

ハセンタービルオープン	R1 _{7月}	横浜アンパンマンこどもミュージアムオープン
ア太平洋経済協力)首脳会議開催		第7回アフリカ開発会議(TICAD7)開催
3	9月	京急グループ本社オープン
理事業完了		ラグビーワールドカップ 2019 開催(ファンゾーン設置)
公園オープン	10月	新港ふ頭客船ターミナル(横浜ハンマーヘッド)オープン
レミュージアム(現:カップヌードルミュージアム 横浜)オープン		2020/R2
『市]及び「国際戦略総合特区」指定	3月	KTビルオープン
4	4月	(仮称)みなとみらい21 中央地区37街区開発計画着工
9生緊急整備地域」指定		横浜グランゲートオープン
ハグランドセントラルタワーオープン		キングモール橋供用開始
ルディングオープン		パシフィコ横浜ノースオープン
い21エリアマネジメント憲章制定	6月	さくらみらい橋供用開始
5	7月	ぴあアリーナMMオープン
いトンネル開通	8月	Kアリーナプロジェクト(ミュージックテラス)着工
J力開発会議(TICAD V)開催		ハンマーヘッドパークオープン
なとみらいオープン	9月	横浜ベイコート倶楽部 ホテル&スパリゾート
みらいオープン		ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜オープン
Jエンタルみなとみらいオープン	12月	村田製作所みなとみらいイノベーションセンターオープン
6		女神橋供用開始
セルみなとみらい横浜オープン		2021/R3
関する政府間パネル(IPCC)第38回総会開催	2月	横浜地方合同庁舎(仮称)着工
ALLERYみなとみらいオープン	4月	神奈川大学みなとみらいキャンパスオープン
ークプレイスオープン		首都高速道路㈱神奈川局オープン
新館(増築棟)オープン		(仮称)みなとみらい21中央地区53街区開発計画着工
7		YOKOHAMA AIR CABINオープン
ラーニングセンターオープン		2022/R4
8	3月	LG YOKOHAMA INNOVATION CENTERオープン
WALK YOKOHAMAオープン		横濱ゲートタワーオープン
ハ学園ビルオープン	5月	フェヘナインボナル傾然
なとみらいビルオープン		The Apartment Bay YOKOHAMAオープン(予定)
9		●施設等の着工・竣工・オープン ●大型イベント
フーみなとみらい竣工		The state of the s
BOR TOWER みなとみらい竣工		The state of the s
都市緑化よこはまフェア開催		L _I
ア開発銀行(ADB)年次総会開催		1
ルオープン		
		THE SAME AND ADDRESS OF THE SAME ADDRESS OF THE SAME AND ADDRESS OF THE SAME AND ADDRESS OF THE SAME AND ADDRESS OF THE SAME A

Yokohama Minato Mirai 21

2022年1月撮影

WIINA IO WIIRAI 21 Information